

令和6年度事業計画

資料 1-1

公1（観光振興事業）事業概要

公益社団法人 姫路観光コンベンションビューロー

【1】国内観光プロモーション 全体事業イメージ

※事業毎に行政・広域DMO・団体・事業者との連携を前提とする

姫路観光コンベンションビューロー (DMO)

B to B プロモーション

A 旅行会社へのセールス（訪問等）
・商談会

B 広域連携
（神戸・JR連携）

D ファムトリップ
（招聘・視察受入）

C 教育旅行
・SDGs教育旅行
向けプログラム
・教育旅行貸切
バス経費助成金

姫路ランドオペレーショ
ンセンターの設置・活用

旅行会社
（一般 / 教育旅行 / その他義務的旅行）

E 大都市圏メディア
プロモーション ★

F 地域魅力発信
（助成金）★
・映画及び番組
撮影サポート
・地域映画ロケ
誘致サポート

メディア
映像制作会社等

B to C プロモーション

個人観光客の誘客

G ひめじ・アーツ&ライ
フ・プロジェクトと連
動した誘客促進

H 観光キャンペーン

I 「しろまるひめ」を活
用した観光PR

広告・デジタルプロモーション

J 広告プロ
モーション

K HPやSNSでの
情報発信

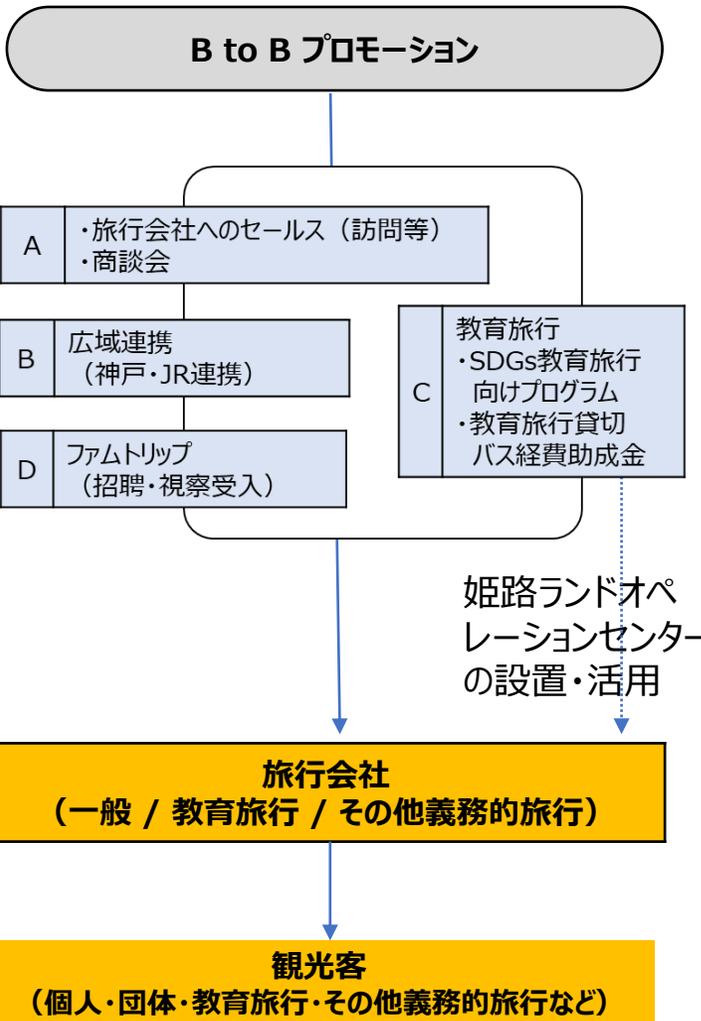
L 姫路おもてなしクーポン

観光客（個人・団体・教育旅行・その他義務的旅行など）

【1】国内観光プロモーション (1) B to Bプロモーション

予算額：14,806千円

【旅行会社へのプロモーション (A~D)】



事業概要

- A**
- ・旅行会社へのセールス (訪問等)
 - ・商談会



旅行会社の特性・送客実績等のデータをもとに、一般旅行団体の誘致セールスを実施。

- B** 広域連携 (神戸・JR連携)



- ・共催：神戸観光局
- ・協力：JR西日本
- ・開催場所：東京・福岡
- ・内容：旅行会社を対象とした「観光素材説明会」及び「各市の観光事業者との商談会及び意見交換会」

- C**
- 教育旅行
 - ・SDGs教育旅行向けプログラム
 - ・教育旅行貸切バス経費助成金



【助成対象】
小学校・中学校・高等学校・特別支援学校

【助成要件】
貸切バス 1台につき50,000円
※市内の観光施設を1つ以上
※市内宿泊施設に1泊以上

- D** ファムトリップ (招聘・視察受入)



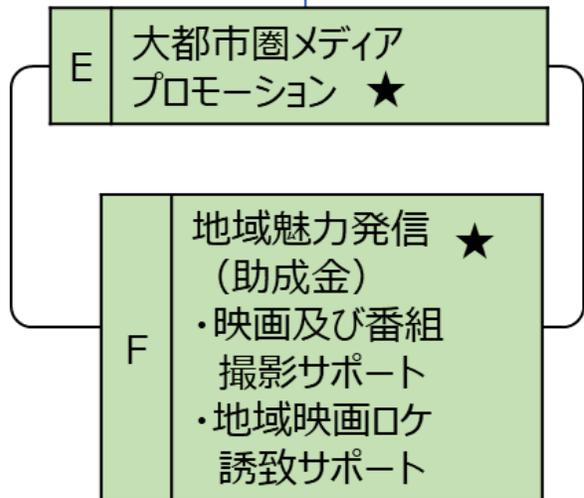
時期・テーマ毎に旅行会社を中心に姫路へ招聘し、現地研修及び商談等の機会を創出

【1】国内観光プロモーション (1) B to Bプロモーション：メディアプロモーション

予算額：40,000千円

【メディアへのプロモーション (E・F)】

B to B プロモーション



事業概要

E 大都市圏メディアプロモーション [★]

<主旨>

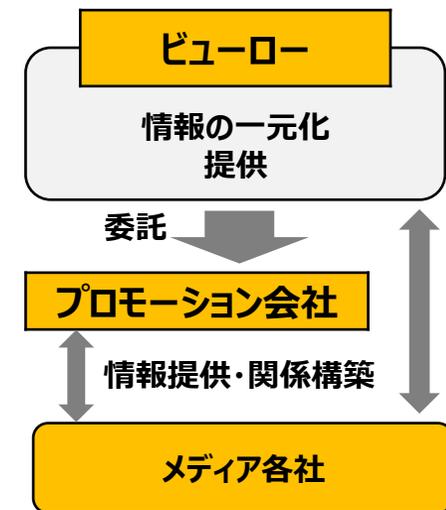
- 首都圏をはじめ大都市圏のメディアとの関係を強化
- メディア側の企画や要望に即対応できる体制を整える

<業務内容>

「定期的な情報発信 / メディアとの関係づくり / プレスツアーの実施」等の業務において実績豊富な事業者と連携することで、実効力のあるプロモーションを行う。

F 地域魅力発信 (助成金) [★]

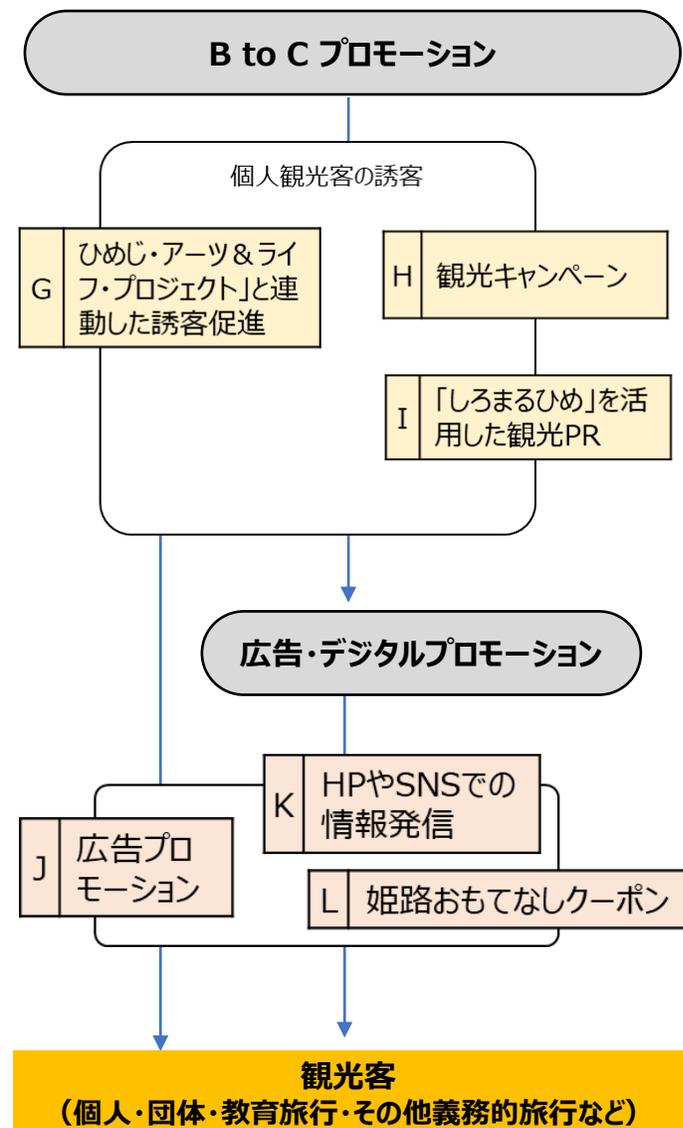
・映画及び番組撮影サポート ・地域映画ロケ誘致サポート



(この表はサポート (案) です。変更する場合があります。)

該当作品	撮影隊規模	助成対象	予算上限額	露出規模
ドラマ 映画	50名以上	宿泊1人1泊 上限5,000円 ※宿泊費が5,000円未満の場合 実費とする ※補助額が25万円以上になること	最大500万円 (1作品 延べ1,000名まで)	ドラマ：全国放送ドラマのみ 映画：6以上の都道府県、かつ50以上の映画館で公開されるもの ※海外のドラマ・映画を含む
テレビ番組 ドラマ 映画	50名未満	宿泊1人1泊 上限5,000円 ※宿泊費が5,000円未満の場合 実費とする ※補助額が10万円以上になること	最大100万円 (1作品 延べ200名まで)	テレビ番組：4以上の都道府県で放送されるもの ドラマ：全国放送ドラマのみ 映画：6以上の都道府県、かつ50以上の映画館で公開されるもの ※海外のドラマ・映画を含む

【B to Cプロモーション (G~J)】

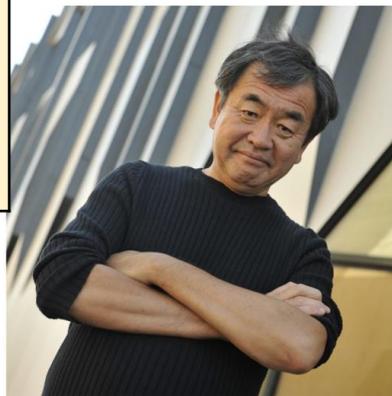


事業概要

オールひめじ・アーツ&ライフ・プロジェクト:2024年度招聘作家・隈研吾 書寫山圓教寺 姫路市立美術館 4月~2025年2月

建築家・隈研吾が考える“姫路らしさ”を前面に押し出した企画を書寫山圓教寺と姫路市立美術館で体験

G ひめじ・アーツ&ライフ・プロジェクトと連動した誘客促進



隈研吾 KUMA Kenyo ©J.C.Carbonne

書寫山圓教寺 [4/20~12/1] 入場料:無料(志納金のみ)

『21世紀版<生き延びるためのデザインワーク>:これからの用の美』
姫路城にも使われている「和釘」を使用したパビリオン(予定)

姫路市立美術館 [9/21~2/2]

①『自然とはなにか-隈研吾の建築美学、22世紀へのパースペクティブ』(個展)
②『ザ・ミュージアム・コレクション・ミーツ・隈研吾』(隈研吾×高田賢三作品展)

- 姫路の地場産品である「マッチ棒」でつくるパビリオン
- Kenzo Houseを再現した1/50スケールの模型を展示

★ 2025年4月には姫路市内にて高田賢三展を開催予定

2025年4月12日(土) ~7月21日(月)

- 高田賢三展
- 主催：姫路市立美術館 毎日新聞社
- 主要作品
 - ・70~80年代のコレクションから主要作品
 - ・宝塚衣装、地元でのショーのために作られた衣装

H 観光キャンペーン

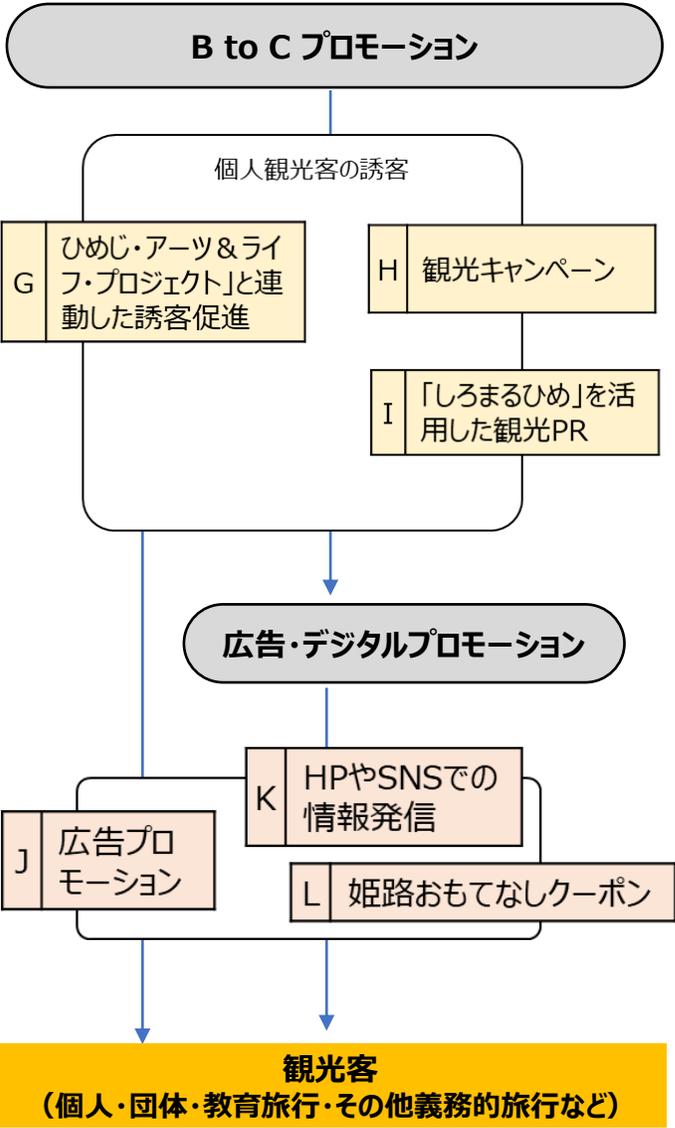
時期	エリア	名称
9月	東京	ツーリズムEXPOジャパン
12月	横浜	お城EXPO



I 「しろまるひめ」を活用した観光PR

キャラクターデザイン管理	使用取扱規程に基づき無償で提供
着ぐるみ管理・運営	着ぐるみ貸出規程に基づき、イベント等に無償で貸出
観光PR業務	<ul style="list-style-type: none"> ・全国のゆるキャライベントや観光キャンペーンに参加 ・HPやFacebookを活用しての情報発信

【デジタルプロモーション(K~L)】



事業概要

J 広告プロモーション

旅マエ		
認知	興味・関心	比較検討
O Instagram・YouTube・HPでの情報発信 ・HP「ひめのみち」 ・Instagram（国内）：@himeji_kanko ・LINE：姫路観光コンベンションビューロー ・YouTube：ビューロー公式「心で旅する姫路」		
情報掲載&拡散 ・リーチ ・インプレッション	・投稿へのインゲジメント (いいね!数)	掲載記事の保存やコメントの数
Oターゲット・テーマを定めての広告配信 		

K HPやSNSでの情報発信

旅マエ・旅ナカ
来訪（予約等） HP (JTB BOKUN)
・HPへの流入 ・体験コンテンツの参加申込 ・イベント等への誘客

旅アト
評価 観光CRM等
・利用者属性、アンケート調査等の分析による施策反映 ※LINEを活用した簡易版CRM 口コミ等
・SNSでの#投稿 ・google、トリップアドバイザー等の口コミ投稿

L 姫路おもてなしクーポン

令和6年度も基本的な電子クーポンの仕組みは継続させつつ、参画事業者を増やし、内容の充実を図ることで利用を促し消費拡大を図る。



【2】インバウンド事業（市場別） 全体事業イメージ

予算額：39,400千円

 **イギリス**

【広域連携によるプロモーション】

- 旅行博「World Travel Market London」出展
- 現地旅行会社へのセールス

 **フランス**

【観光REPを活用したプロモーション】

<B to B>

- 旅行博等への出展
- ➔「IFTM TOP RESA」「ILTMカンヌ」等
- 現地旅行会社への継続的なセールス
- 現地の動向調査

<B to C>

- 旅行博等への出展
- ➔「Salon mondial du tourisme (SMT)等
- ※REPを通じた広域連携によるプロモーション



- 訪日団体旅行誘致助成事業
- 観光REPを活用したプロモーション**
- インフルエンサー等招聘事業
- <デジタルプロモーション>
- HP「Visit Himeji」及びSNSを活用した情報発信及び広告プロモーション
- 姫路おもてなしクーポンキャンペーン
- 大阪万博を見据えた高付加価値化推進施設への誘客プロモーション[★]**
- 国内外の旅行者を惹きつける滞在型コンテンツの企画・造成事業
- 受入体制整備事業
- <調査・分析>
- インバウンド定性調査、分析及び誘客事業[★]**

-  B to B^o プロモーション
-  B to C^o プロモーション
-  広告・デジタルプロモーション
-  高付加価値な着地型体験プランの企画造成

 **アメリカ**

広域連携によるアメリカ市場へのプロモーション施策を検討

- 県・市連携によるポートセールス「Seatrade Cruise Global」出展

 **スペイン**

 **ドイツ**

 **オーストラリア**

 **中国**

<デジタルプロモーション>

- Weiboを活用した情報発信
- 大阪観光局・神戸観光局と連携してのデジタルキャンペーン

 **韓国**

【広域連携】

- 商談会等への参加
- ➔旅行博併催商談会
- 旅行博等への出展
- ➔「SITF」

台湾 **香港（一部該当）**

【観光REPを活用したプロモーション】

- 商談会等への参加
- ➔旅行博併催の商談会、広域DMO主催商談会等
- 継続的なセールス
- 現地の動向調査
- 旅行博等への出展➔「台北国際旅行博（ITF）」等
- Webメディア「ラーチーゴー」での情報発信
- ※REPを通じた広域連携によるプロモーション

 **タイ**

【広域連携】

- 商談会等への参加
- ➔旅行博併催商談会、セールス等
- 旅行博等への出展
- ➔「Visit Japan FIT Fair」等

【2】インバウンド事業

ターゲット市場

○ 最重点市場：台湾、フランス

JNTO、他DMO等との連携に加え、現地REPを設置し積極的なプロモーションを行う

○ 重点市場：英語圏（イギリス・アメリカ・オーストラリア）、タイ

JNTO、他DMO等との連携を中心としたプロモーションを行う

○ 注視市場

：スペイン、ドイツ、中国、香港、韓国

機会を捉えてプロモーションを行う

④ インフルエンサー等招聘事業

⑤ HP「Visit Himeji」及びSNSを活用した情報発信及び広告配信

⑥ 姫路おもてなしクーポンキャンペーン（英語・繁体字）※再掲

○HP「Visit Himeji」
（9言語）

○Instagram
「discover_himeji」

○Weibo
「姫路観光局,日本」

○姫路おもてなし
クーポン



① 訪日団体旅行誘致助成事業

<助成対象>

○旅行会社（国内外の訪日旅行取扱事業者）

<助成要件>

○1泊2,000円/人

※1助成対象旅行あたり4名以上の旅行

※市内宿泊施設に1泊以上

② 広域連携によるプロモーション事業

◆日本政府観光局（JNTO）

◆関西観光本部 ◆せとうちDMO

◆阪神堺外客誘致実行委員会

〔大阪市・大阪観光局・堺市・神戸観光局・姫路観光局
コンベンションビューロー・高野町・USJ・関空連携等〕

◆ひょうご観光本部 ◆神戸観光局 他

③ 最重点市場への観光REP（台湾・フランス）設置 及び機能を活用したプロモーション

姫路観光コンベンションビューロー

- ・情報の一元化及び市場に合わせ情報提供（現地旅行会社向け提案資料の更新）
- ・写真、映像素材の提供 ・パンフレットやノベルティの提供

台湾・フランスのREP

台湾：台湾近畿国際旅行社股份有限公司
フランス：ネットファム株式会社

- 現地の「旅行会社及びメディア」へ継続したセールス、関係構築
- 現地の動向調査
- 旅行博やイベントへの出展
- REPを通じ他DMO連携によるプロモーション
- OFAMの実施

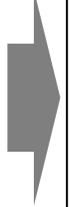
現地旅行会社

メディア

旅行者

事業概要

観光庁「観光立国推進基本計画」
 新たな指針として、大阪・関西万博も開催される2025年に向け、「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」をキーワードに、3年後の訪日外国人観光客の目標を「訪日客1人当たり消費額20万円」と定め、訪日客数から消費額に軸足を移して実質的な経済効果を狙う。



ビューロー事業

関西・大阪万博を見据え国・県・市の補助金等を活用し、**施設の高付加価値化改修やサービスの向上に取り組む施設について、認知を高め誘客を促進することで市域の消費拡大を目指す。**

- <ターゲット>
 ○自分の好きな領域、体験には消費を惜しまない高付加価値旅行者（Modern Luxury層）
 <対象事業者（連携事業者）>
 ○観光庁「高付加価値化推進事業（R4-6）採択事業者、事業再構築等で新たに誕生した施設、姫路市観光産業育成事業の採択事業者、施設やサービスの高付加価値化を推進したい事業者

事業概要

今後の観光戦略、プロモーション方針検討等に活用するための基礎情報として、観光客の市場別ニーズや特性の把握を行うため、対面による聞き取り調査を行う。実施にあたり、ガイド団体や関係団体と連携して取り組む。

⑨ インバウンド分析と誘客事業 [★]

事業概要

- ア) 世界各国から日本への就航計画（全航空会社・全路線・全便・就航地別・座席数等）の調査・分析
- イ) 国際線と国内線の予約動向に基づく関西圏への来訪者のターゲット分析
- ウ) 観光情報プラットフォームによる海外への情報発信

認知拡大から誘客促進

① 特設WEBサイトの構築

- 高付加価値化旅行者をターゲットとした媒体の作成（紙＋電子）
 - ➡宿泊施設・飲食・プレミアム体験コンテンツ・観光タクシー・ガイド・モデルコース
 （例）SDGsをテーマに町家を改修した宿泊施設、この地に根付いた芸能・文化体験等）
- プロモーション動画の制作

② 広告プロモーション

- 高付加価値旅行者コミュニティ等への情報発信
- OTAを活用した広告等

③ B to Bプロモーション

- 旅行会社・メディア・関係者を招聘してのファムトリップの実施
- ターゲットやテーマが特化された商談会や旅行博、キャンペーン、現地の旅行会社やメディアへのセールス等

【3】国内外の旅行者を惹きつける滞在型コンテンツの造成

予算額：36,336千円

姫路観光コンベンションビューロー（DMO）：万博や瀬戸内芸術祭等を契機とした商品造成・プロモーション

委託
商品企画・造成・ツアー実施・
顧客管理・アンケート実施

連携 「観光事業者育成支援事業」の活用

各種調整
姫路城及び文化財等の活用
に係る調整

地域の旅行会社 等

事業者 / 旅行会社

姫路ランドオペレーションセンター活用

- ・観光課
- ・城管理事務所
- ・文化財課
- ・関係機関 等

現地ツアー
「もっと姫路たび」



体験プラン
「ちょっと姫路たび」



カセット販売

旅行会社等

宿泊に繋げる「食」のプロモーション[★]

高付加価値化コンテンツ
「姫路プレミアムプラン」

SNSを活用した#（ハッシュタグ）キャンペーン

オンライン販売

他の旅行会社

オンライン販売

- ・HP「ひめのみち」(JTB-BOKUN)
- ・旅行会社HP

B to B向け
カセットプラン

- ・HP「ひめのみち」(JTB-BOKUN)
- ・各事業者の販路(他OTAや直販)



募集型企画旅行の造成
(食事付・他施設付・宿泊付)

観光客(個人・団体・教育旅行・その他義務的旅行など)

事業概要

ビックイベントを契機に関西地区を訪れる観光客の姫路市への誘客を目指す

- 兵庫県と連携したプロモーション/他DMO・自治体との広域連携によるプロモーション（国内外）
 - SDGs体験型地域プログラム（ひょうごフィールドパビリオン）をフックとした誘客促進
 - 主要都市やイベントでの観光キャンペーン等の共同実施
 - メディアやAGTに対するセールス
 - 共同広告プロモーションの実施
 - インフルエンサー招聘やFAMトリップの実施（コンテンツの訴求）



ひょうごフィールドパビリオン

Our Field, Our SDGs

私たちのフィールド、私たちのSDGs

姫路市域のSDGs体験型地域プログラム

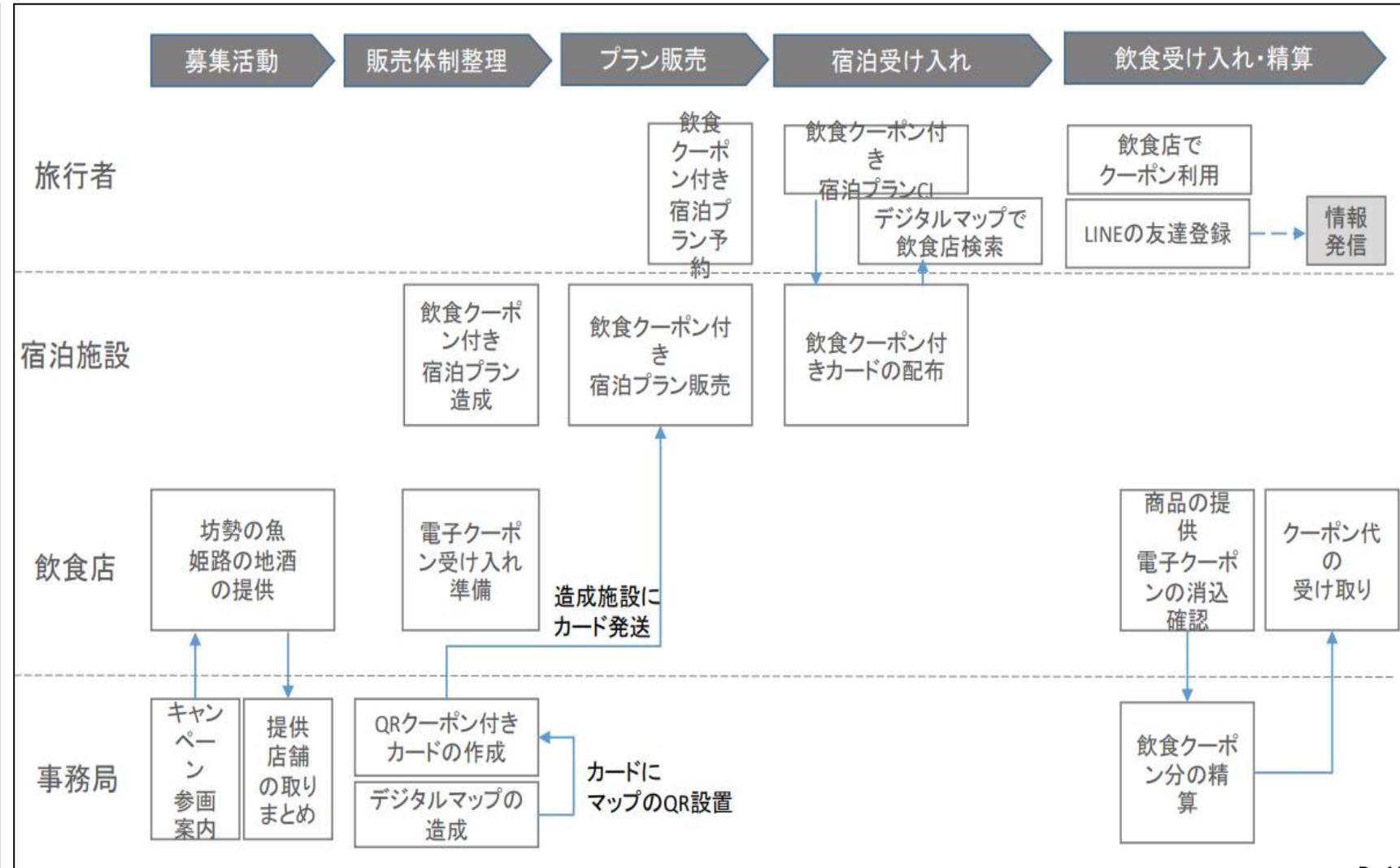
“中播磨から二つ目の世界遺産を目指そう”日本遺産「銀の馬車道&鉾石の道」の歴史講話及び案内ガイド
兵庫県伝統的工芸品指定「姫革細工」の製作体験プログラム
坊勢島 漁業見学&体験ツアー
家島の暮らしを知るまちあるきガイド・体験プログラム
在来野菜の「たね」から「食べる」まで
あなたの心のふるさと…「奥播磨かかしの里」
兵庫から発信する日本传统文化の守り人たち姫路藩主御用能楽師「十二世江崎欽次郎」から「能」を学ぶ
世界遺産・姫路城下から里山フィールドへ！「ひめじプレミアムBEER」で乾杯
e-bikeサイクリングツアー 旧街道をゆく姫路城下町めぐり
奥播磨の蔵見学・試飲・販売プログラム
あなたの手で吹き込ませる新たな命 日本の伝統技法『金継ぎ』体験実施
革の魅力を知り手入れを楽しむ ～靴磨き専門店の店主が教える 靴磨きワークショップ～
ひょうごレザーを使った、キーホルダーや小銭入れづくり ワークショップ
SDGsな皮革工場見学ツアー

【3】国内外の旅行者を惹きつける滞在型コンテンツの造成：姫路市内に宿泊していただくための「食」のプロモーション【★】

観光消費額の引き上げを目的とし、姫路の「食」が新たな宿泊需要を生み出し、または既存の宿泊需要を観光化するためのレガシー(インフラ)を残す。戦略として、観光客直接ではなく、姫路の宿泊市場の特徴である8割を占めるビジネス客に、姫路産の高品質の魚・酒を使った夕食利用を訴求することで、1泊2食化にして消費額の引き上げを目指すとともに、リピーターとなるビジネス客をインフルエンサー化して新たな観光宿泊需要を拡大する。

事業概要

- キャンペーン名称（仮）
姫路市内にお泊りいただくための
地酒・地魚プロモーション「おいしい姫路の旅」
- 実施期間
8～9月、11月～2月
- 対象宿泊施設
1,000円割引クーポン付宿泊プラン
登録協力施設
- 対象飲食店
姫路の地魚&姫路の地酒提供店
- 特典内容
特別宿泊プラン利用者限定で、対象飲食店で
使える1,000円割クーポンの配布
- 事業イメージ
右記のとおり



[3] 国内外の旅行者を惹きつける滞在型コンテンツの造成：IT・DXの活用

[4] 地域魅力発信事業 [★] ※再掲

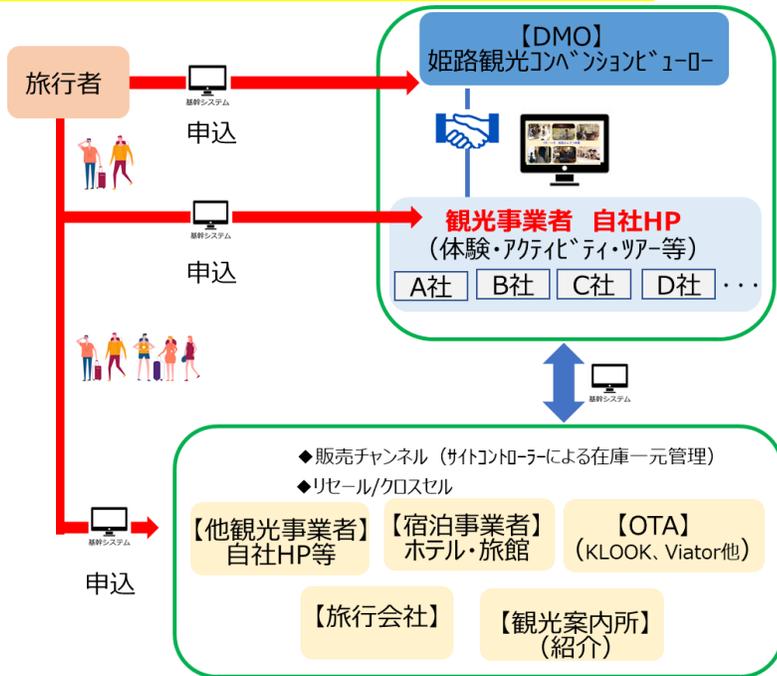
予算額：30,000千円

本市の地域経済及び観光の振興を図るため、姫路フィルムコミッションが支援する映画又は連続ドラマ若しくは映像作品の製作等に係る市内宿泊費に対し、予算の範囲内において助成を行う。

事業概要

① 販売プラットフォーム（JTB BOKUN）を活用した流通環境整備

◆HP「ひめのみち」内の体験ページに、販売プラットフォームを組み込み、観光情報を得るためにHPを訪れた人が予約、決済までノンストップで行える仕組みを構築。掲載コンテンツの充実、販売促進により滞在時間の増大と消費拡大への寄与を目指す。



② まちあるきプラットフォーム（Stroly）を活用した回遊促進



事業概要

(1) 映画及び番組撮影サポート事業 (★) ※素案

該当作品	ドラマ・映画
撮影隊規模	50名以上
助成対象	宿泊1人1泊 上限5,000円 ※宿泊費が5,000円未満の場合実費とする ※補助額が25万円以上となること
予算上限額	最大5,000千円（1作品 延べ1,000名まで）
露出規模	ドラマ：全国放送ドラマのみ 映画：6以上の都道府県かつ50以上の映画館で公開されるもの ※海外のドラマ・映画を含む

(2) 地域映画ロケ誘致サポート事業 (★) ※素案

該当作品	テレビ番組・ドラマ・映画
撮影隊規模	50名未満
助成対象	宿泊1人1泊 上限5,000円 ※宿泊費が5,000円未満の場合実費とする ※補助額が10万円以上になること
予算上限額	最大1,000千円（1作品）
露出規模	テレビ番組：4以上の都道府県で放送されるもの ドラマ：全国放送ドラマのみ 映画：6以上の都道府県かつ50以上の映画館で公開されるもの ※海外のドラマ・映画を含む

【5】受入体制整備事業

予算額：42,461千円

(1) 姫路市観光案内所案内等業務 / 移住相談窓口業務[★]



(2) ユニバーサルツーリズムの推進[★]

- (1) UT拠点整備
ワンストップサービス提供体制の構築
- (2) 観光地の受入体制の強化
(担い手育成)
- (3) 魅力的な旅の開発による需要開拓
- (4) 各地のUT拠点とのネットワーク化



(3) 観光客へのおもてなし事業

- ① しろまるひめ姫路城登場
- ② お姫様ボランティア姫路城登場 (千姫様のお出迎え)
- ③ 姫路銘菓でおもてなし
- ④ 観光ボランティア団体活動支援 (忍者・門番・甲冑隊等)



(4) 観光ガイドブック、ポスター、ノベルティ等の作成



【6】観光イベント事業

予算額：49,000千円

(1) 姫路城ライトアップ事業【★】

「姫路城 Castle History 30th 鏡花水月」のテーマ「光でつなぐ Castle History」とその世界観を継承したライトアップイベントを開催。事業主体を、令和6年度から市から当ビューローに移管。



(3) 恋活・婚活イベント事業【★】

令和6年度から市から当ビューローに移管し事業を行う。出会いを望む独身男女に対して出会いと交流の場を提供し、恋愛・結婚へと進展を促すことで、少子化の要因の1つである未婚化・晩婚化の進行に歯止めをかけることを目的とした出会いイベントを行う。

(2) 姫路市周遊型ナイトツアー事業【★】

国内外からの観光客を対象に姫路市周辺の魅力的な場所を巡るナイトツアーを実施し、姫路市内の新しい魅力的な観光コンテンツの充実を図るとともに、滞在型観光の推進を図る。

<ツアー一例>

【A】姫路ライトアップツアー



【B】姫路の秋の夜長 好古園紅葉絵と書寫山圓教寺夜間拝観



【C】姫路城から楽しむライトアップイベント

【D】姫路で楽しむ夜のお茶会と紅葉絵



【7】DMOを核とした観光地域づくり：（1）観光産業育成支援事業[○]

○観光資源の魅力向上や受入環境の充実に寄与する市内の観光事業者等の取組みを支援することで、地域の消費拡大を目指す
○多様な事業者の観光課題の解決となり、観光客への裨益効果を高めることができるスキーム（実施要領等の整備）構築

予算額：60,000千円

事業概要

観光産業活性化重点支援事業 ●補助率：10/10 ●補助上限額：10,000千円

ア) 面的連携による市内周遊促進事業

・複数の観光資源を結ぶ広域的な連携であること ・多様な関係者による取組みであること ・コンセプトが明確であること

イ) 魅力的な体験コンテンツの造成事業

・魅力のある観光コンテンツ・旅行商品を造成すること ・造成から販売まで行う仕組みを構築すること
・特別感や希少性の高いコンテンツであること

ウ) 満足度を向上させる受入環境整備事業

・情報環境の改善・向上させる取組み ・移動の快適化 ・利便性を向上させる取組み ・滞在時の快適性を向上させる取組み
・人材育成、観光事業者の生産性を向上させる取組み

エ) 持続可能な地域づくりに資する事業

・中長期的な計画を策定したうえで、地域自らが主体となった観光サービスの高付加価値化・観光消費の拡大に向けた取組み
・新たな発想やビジネスの手法を用いた地域課題の解決に向けた取組み
・さまざまな組織・事業者が連携し、地域で横断的にマーケティングデータの収集・分析及び活用できるプラットフォームの構築

快適観光施設改修事業 ●補助率：1/2 ●補助上限額：1,000千円

ア) 高齢者・障害者等が快適に施設を利用できるバリアフリー化等

イ) 観光客受入のため外部からの裨益効果を高める改修・整備等観光客誘客広報宣伝事業

観光客誘客広報宣伝事業 ●補助率：1/2 ●補助上限額：500千円

ア) おもてなし向上事業

イ) 外国人観光客誘客促進事業

ウ) 観光商品開発・販路開拓事業

エ) 観光客誘客イベント実施事業

オ) 着地型コンテンツ開発事業

カ) 海外の旅行博、展示会、商談会等でのプロモーション

（2）まちなか問題解決・魅力創出支援事業[★]

予算額：10,000千円

事業概要

○まちなかの魅力向上に取り組む事業者への支援及び課題解決に向けた協議の場づくりを行うことを目的に、右記の事業に要する経費の助成を行う。

助成概要

- ①まちなかの課題（駅前広場のあり方検討など）解決に向けた会議開催
- ②ウォーカブル（公共空間の利活用）やリノベーションまちづくり等でエリアの魅力向上に取り組む事業者（団体）への助言、指導、活動補助
- ③エリアごとのステークホルダー同士の意見交換会や勉強会の開催、まちづくりの専門家招聘
- ④ほこみち占用事業者、沿道事業者への助言、指導、活動補助 ほか

事業概要

(1)外部専門人材の登用【○】 ※申請中（2024年3月）

- 補助金名称：令和6年度「世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業」（専門人材派遣）
- 申請事業名称：関西・大阪万博を契機としたインバウンド誘客戦略策定事業
- 分野：インバウンドに関するデータ分析・誘客戦略の策定
- 重点施策：高付加価値化、持続可能な観光
- 補助率：10/10

(2)調査・研究事業【★】 ※申請予定（時期未定）

(3)オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【★】

※申請中（2024年2月）

事業名	姫路市における観光客の分散・平準化を目指した調査事業、情報発信及び着地型体験プログラムの開発		
補助対象項目の事業	①調査・分析 課題解決のための現状把握として、来訪者の人流データやニーズ調査や分析、関係者との共有 ②観光客の分散・平準化 朝・夜、コアエリアからの分散を図るための着地型体験コンテンツの開発/回遊を目的とした観光資源の発信 ③地域住民と協業した観光振興 住民や関係者との情報共有や合意形成のための会議		
事業費	34,000千円	補助率	1/2か2/3 ※既存事業（市補助金事業）の財源を充当



【7】DMOを核とした観光地域づくり：(3) 面的DX化

① 高性能ビーコンによる人流データの収集・分析及び多様な関係者との情報共有

事業概要

国内外から多くの観光客が世界遺産姫路城を訪れる一方、域内での回遊・周遊がなされておらず、滞在時間が短いことによる「消費額の低さ」が地域課題として挙げられる。これら課題解決に向けた施策検証のためのデータ収集及び分析手法が確立されておらず、デジタルを活用した観光地経営の取り組みが不十分である。本事業では、高性能ビーコンを活用した人流データの収集・分析により、観光客（マーケット）の嗜好やニーズを洗い出すことで、DMOの事業戦略はもとより、地域事業者が事業戦略（広告宣伝・人材採用・商品開発・設備投資等）に活用できる手法を確立させる。

面的DX化計画

Albeacon設置とデータ収集のイメージ

人流データの収集・分析

2つのデータソースを掛け合わせて名寄せ

複数のアプリ

SSP

DMO

【現状】

- 回遊・周遊状況を把握するための人流データが取得できていない
- イベント実施やSNSでの情報発信等における検証及び効果測定の手法が未確立
- 事業者とデータを基とした戦略の共有が不十分

地域観光事業者の求めるデータ

<エリアでの状況把握>

- 観光客がどのような導線内で市内を回遊しているか知りたい（イベント開催時・繁忙期・閑散期の動き）
- イベント来場者の属性や、イベント前後の動きを知りたい

<自社・自施設の状況把握>

- 来店する顧客の特徴を掴みたい
- 自社店舗前の歩行者からの来店率を知りたい
- リピーターは？来店回数？性別？年代？居住地？
- 前後の訪問場所（どのような導線内で来店しているのか？）

事業戦略に活用できるデータが欲しい！
(広告宣伝、商品開発、改修計画、店舗装飾等)

実証実験による回遊施策

かすたロマンサーリズム

イベント

エリアガイド

モデルコース

飲食・土産

姫路観光プラットフォーム

関連事業：体験予約

自社販売プラットフォーム + 外部OTA連携

LINEを活用したCRMによる顧客管理

関連事業：デジタル回遊施策

【姫路おもてなしクーポン】消費・回遊

全域の飲食店や土産店200か所で使える電子クーポン

【WEB地図 Stroly】回遊

スマホ片手にまち歩き・イラストマップ・古地図

② LINEを活用した情報発信「簡易版観光CRMによる姫路ファン及びリピーター創出事業」

事業概要

若年層から高齢者まで広く利用されているコミュニケーションツールLINEを活用し、顧客情報の蓄積（友達追加）、顧客管理、及びデータ分析等の機能を活用し、セグメント別のプッシュ配信を行うことで、リピーターの誘客を図る。さらに、「分析→集客→取得→利活用→継続」のサイクルにより、精度の高いデータの利活用と、優良顧客の囲い込みを目指す。観光CRMを本格的に導入を検討する前の実証とする。

ユーザーデータの取得

自社データ

64

33

97

ユーザーを分析

LINE上のデータ

東京都

女性

購入回数 3回

自社データ

レギュラー会員

会員ID: xxxxxx

ユーザーデータの利活用

優良顧客の蓄積

Target 購入歴ナシ

Target 購入歴アリ

Target 優良顧客

クーポン

おすすめ

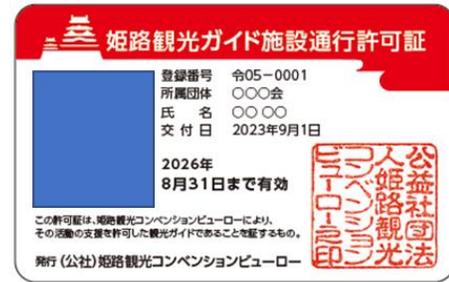
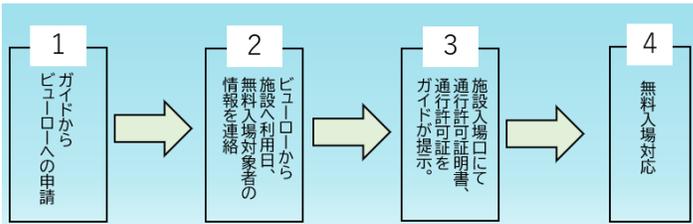
セール

相手に合わせた発信

【7】DMOを核とした観光地域づくり / 【8】DMO推進体制の整備

(4) 魅力ある観光地域づくりに向けた観光ガイド活動支援

姫路市内で活動する観光ガイドの事業支援を行うことで、着地型観光資源の充実並びに観光人材の育成及び技術の継承を図ることを目的とし、良質な観光サービスを展開する環境整備を行う。



対象施設

- 世界遺産・国宝姫路城
- 姫路城西御屋敷跡庭園・好古園
- 姫路市立美術館
- 姫路市立文学館
- 姫路市立動物園
- 兵庫県立歴史博物館
- 書写山圓教寺
- 書写山ロープウェイ
- 姫路市立書写の里・美術工芸館
- 手柄山交流ステーション
- 姫路市立手柄山温室植物園
- 姫路市立水族館
- 姫路市平和資料館

(5) 情報発信・プロモーションの一元化

姫路市主催の事業・イベント情報、事業者の各種イベント情報について、DMOへ情報集約し、一元的に情報発信を行う。

(6) 調査研究事業

① 姫路市観光動向調査業務

姫路市内の観光地を訪れた観光客の動向等を把握し、今後の観光推進を図るため姫路市入込客数・観光動向調査を実施



② デジタルマーケティング

HP「ひめのみち」及び「Visit Himeji」について、GA4 (Google Analytics 4) を活用しての分析を行い、デジタルマーケティングに取り組む。(四半期毎)



③ 姫路観光レポート

四半期毎に主要施設の入込数や宿泊統計、デジタルマーケティングをまとめたレポートを公開。



【8】DMO推進体制の整備

(1) 委員会/ワーキング・グループ (WG)

- ① 委員会：DMO企画委員会
- ② ワーキング・グループ (WG)

(2) DMOアドバイザー会議

(3) DMO推進会議

(4) 広域連携

- ① 観光庁や近畿運輸局等との情報交換
- ② 日本政府観光局 (JNTO) や関西観光本部をはじめとする他のDMOとの連携
- ③ 「大阪・関西万博」ひょうご活性化推進協議会への参画

令和6年度事業計画

公2（コンベンション事業）事業概要

公益社団法人 姫路観光コンベンションビューロー

公2事業 【1】コンベンション誘致事業 (1) 誘致プロモーション

予算額：7,035千円

① 学会、団体、学会運営業者（PCO）、近隣大学、研究機関等への誘致活動

- ・ 学会、団体（東京・大阪等）、学会運営業者(PCO)への誘致活動を行う
- ・ 地元大学教授、神戸大学、近隣研究機関への誘致活動を行う

② 商談会や展示会への出展

【商談会】

国際ミーティングエキスポIME	2月	東京
-----------------	----	----

【展示会】

知と交流シンポジウム	9月	姫路
応用物理学会	9月	新潟
Japan MICE EXPO 2024	10月	大阪
日本生化学会大会	11月	横浜



(2) コンベンション開催におけるキーマンの招聘

① コンベンション主催者であるキーマンを招聘してのセミナー開催

7都市情報懇談会	東京	同規模の7つの都市が、バイヤー(学会・団体)を紹介する会合
姫路コンベンションセミナー	未定	バイヤー(医学系を含む学会・団体)を招待して開催するセミナー



③ 下見受入

姫路開催を検討する県外からの学会・団体の下見を受け入れることで、姫路開催を強く働きかける。(下見経費の一部を補助)

④ JCCB、7都市情報交換会及び近畿コンベンション連絡会と連携した誘致活動

【2】コンベンション開催支援事業 (1) コンベンション開催補助金

予算額：48,500千円

① コンベンション開催補助金

一定の要件を満たした各種コンベンションを対象に補助金等を交付し、開催促進と支援を行なう。

補助金種別	上限	国際会議 上限
学会、大会（会議、集会、セミナー等）[○]※1	3,000千円	4,000千円
企業コンベンション		500千円
スポーツ大会、文化大会		1,000千円
合宿等		300千円
シャトルバス、観光バス〔○〕 エクスカーションバス		250千円
懇親会場行きバス補助金〔★〕※2		500千円

- ※1) 国内会議、国際会議とも2000人規模の学会・大会支援を想定[○]
 ※国内会議は県内500人、県外1500人、国際会議は県外2000人の宿泊者数を想定
 ※2) 会議会場から懇親会場へのバス利用時、5万円/台、Max10台を補助[★]

② ハイブリッド会議補助金

ハイブリッド開催を行ったコンベンション主催者に対する支援

補助金種別	補助率	補助上限	要件
ハイブリッドMICE開催	1/2	500千円	市内の事業者から調達

③ ユニークベニュー利用促進補助金[○]

MICEの主催者等が市内の施設をユニークベニューとして利用する際の会場設営の支援を行うことにより、国際会議観光都市姫路の魅力を国内外に向けて強力に発信することを目的として実施。

補助金種別	補助率	補助上限	要件
ユニークベニュー開催	1/2	1,500千円	市内の事業者から調達

※500人規模のユニークベニュー懇親会での会場設備、備品、機材費、人件費の1/2を想定

④ 姫路を感じるおもてなし補助金

市内で開催されるMICEにおいて、「Himeji JAPAN.Monumental Meetings」となる機会を提供するため、姫路を感じる文化プログラムのアトラクション費用又は清酒樽MICEの購入、伝統産業製品の購入費用の一部を補助することにより、市内でのMICE開催を支援することを目的として実施。

補助金種別	補助率	補助上限	要件
姫路を感じるおもてなし	1/2	500千円	姫路を感じる文化及び伝統産業プログラムの実施

【3】コンベンション受入体制整備事業

予算額：9,084千円

① コンベンショングッズ作成

○観光施設割引券

近畿兵庫県大会以上
(100名以上)の場合に提供
※表紙に大会名を印刷



○コンベンションバッグ

申請枚数を支給
(大会規模による制限なし)



○ノベルティの作成

② 歓迎看板の掲出

<設置場所>

- ・JR姫路駅中央コンコース (デジタルサイネージ4面)
- ・JR姫路城口 (ポスター)

対象規模	参加者数
近畿大会以上 (近畿、西日本、全国 大会および国際会議)	100名以上 (応相談)
兵庫県大会以上	1000名以上 (応相談)



③ ナイトタイム飲食マップ作製 [★]

MICE参加者 (海外参加者含む) が姫路の夜を安心して楽しめる飲食マップを作製

④ コンベンションパートナー制度への参画促進 (セミナー開催)、定期的な情報提供

バンケット会場、アトラクション、市内外の企業見学、市内観光及び体験などの情報など、コンベンション主催者が求めるメニューを整備・一覧化し、学会・団体、コンベンション運営業者(PCO)への情報提供力を強化する。

【4】広報及び広告媒体を活用した情報発信

予算額：
3,047千円

① パンフレット・ポスター等作成

コンベンション関係者向けの各種印刷物等を作成し誘致に活用する。

姫路コンベンションガイド	姫路誘致総合誌
メリット姫路	姫路誘致チラシ



② 広報及び広告媒体を活用した情報発信

日本政府観光局(JNTO)の国内外の情報発信サイトにて、姫路を国内外に発信し知名度の向上を図るとともに、ホームページでコンベンション施設・宿泊施設、開催補助金ほかを掲載し、コンベンション主催者及び参加者への情報提供を行う。

さらに、コンベンション関係者が利用する媒体に広告を行う。

MICE PLANNERS Guide	各都市の支援の年刊誌
全国会場Navi	全国会場の総括誌
日本工学会年報	工学系学会のスペック誌
知の交流シンポジウム要旨集	地元大学イベント発行誌
学術の動向	学会有識者の月刊誌

【5】コンベンション経済波及効果等調査事業

参加者のアンケートデータを基にコンベンション開催による姫路市への経済波及効果の調査を実施する。アンケートに、経済面(消費額等)だけでなく、心理面(満足度)などを追加して、今後の取り組み方針にフィードバックするなど活用する。

予算額：
500千円

令和6年度事業計画

公3（フィルムコミッション事業）事業概要

公益社団法人 姫路観光コンベンションビューロー

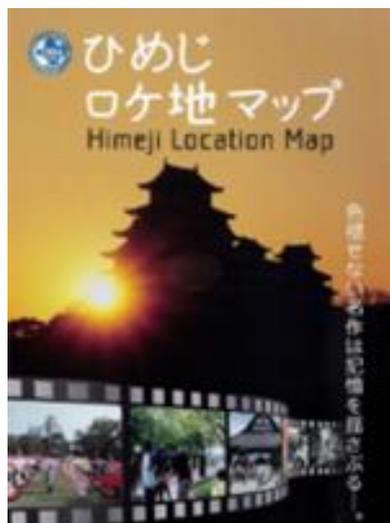
【1】映画・テレビ・CM等のロケ作品の積極的な誘致支援【〇】

映画、テレビ、CMなどの映像作品が姫路地域で制作される際、円滑なロケーション撮影ができるよう、ロケハン（下見）やロケーション撮影時に、制作スタッフに具体的なアドバイスを行うとともに、撮影許可に係る関係機関、撮影場所などとの連絡・調整を行う。

また、令和6年度は2025大阪・関西万博を翌年に控え、関係部署と連携し、積極的にロケ受入を行うとともに、これまで培ったネットワークを活かすとともに、新たに創設する「姫路市映画・テレビ等撮影支援事業補助金制度」を活用し、映画・ドラマなどの誘致を積極的に行う。

【2】ロケ作品（ロケ地）を活かした、ロケ地ツーリズムの推進

（1）ひめじロケ地マップの作成



近年の支援作品の情報を追加掲載し、「ひめじロケ地マップ」の改訂及び増刷を行う。

（2）JFC 全国ロケ地フェア出展



ジャパン・フィルムコミッション主催の「フェア」に出展し、映像制作関係者に対し、地域の特色やロケーション地など撮影に関する情報提供を行うことでロケ誘致に取り組む。

（3）JFC 全国ロケ地マップフェア出展



【3】HPを活用した情報発信

（1）WEB サイト「心で旅する姫路」での情報発信(動画コンテンツ制作)

テーマに特化した動画コンテンツを年間3本制作し、WEBサイト「心で旅する姫路」で情報発信を行う。



（2）HP及びInstagram を活用した情報発信



ロケ情報やロケ地をテーマとした観光情報等を中心に、Instagram (@himejifc) で情報発信

【4】映画上映会の開催



フィルムコミッションの活動に対する認知度の向上や撮影支援・協力のための啓発活動を目的に、2024年公開予定の映画「八犬伝（案）」又は「ルート29（案）」の映画上映会を開催p. 25

令和6年度収支予算の概要

公益社団法人 姫路観光コンベンションビューロー

科目		当年度
1	I 一般正味財産の部	
2	1. 経常増減の部	
3	(1) 経常収益	
4	① 受取会費	(5,525,000)
5	正会員受取会費	5,105,000
6	賛助会員受取会費	420,000
7	② 事業収益	(19,926,000)
8	広告料収益	4,576,000
9	事業収益	15,350,000
10	③ 受取補助金等	(532,199,000)
11	姫路市補助金	442,264,000
12	姫路商工会議所補助金	2,000,000
13	姫路市受託事業収益	52,935,000
	観光庁補助金	35,000,000
14	④ 収益事業収益	(134,000,000)
15	姫路城売店販売収益	60,000,000
16	姫路城売店手数料収益	56,000,000
17	自動販売機手数料収益	13,000,000
18	その他営業収益	5,000,000
19	⑤ 雑収益	(500,000)
20	雑収益	500,000
21	経常収益計	692,150,000

事業収益

[主な事業収益]

- ・姫路観光ガイドブックの広告協賛
- ・姫路城ライトアップ事業の入場者収益

姫路市補助金

[主な事業]

- ・昨年度からの既存事業の精査を行うとともに、下記の新規事業を計上（拡充含む）
- ・事業拡大、姫路市からの移管事業に対応するための新規人件費の計上
→公1事業360,298千円、公2事業81,966千円

- ・大都市圏へのメディアプロモーション
- ・関西・大阪万博を見据えた高付加価値化推進施設への誘客プロモーション
- ・インバウンド定性調査分析
- ・インバウンド分析と誘客事業
- ・大阪 関西万博 EXPO/瀬戸内国際芸術祭等を契機とした商品造成、プロモーション
- ・姫路市内に宿泊していただくための「食」のプロモーション
- ・映画及び番組撮影サポート事業
- ・地域映画ロケ誘致サポート事業
- ・ユニバーサルツーリズムの推進
- ・姫路城ライトアップ事業
- ・姫路市周遊型ナイトツアー事業
- ・恋活・婚活イベント事業
- ・観光産業育成支援事業
- ・まちなか問題解決・魅力創出支援事業

姫路市受託事業

[主な事業]

- ・公1 → 広域連携事業、しろまるひめを活用した観光PR、姫路市観光案内所、観光動向調査等
- ・公3 → フィルムコミッション事業

売店収益
売店手数料収益

姫路城来城者140万人で算出

- 来城者と売店売上の相関関係から、R6年度売上を200,000千円とし、販売収益と手数料販売収益に配分

費用の部

科目	当年度	内訳表													
		公益目的事業会計					収益事業等会計					法人会計 (借増)			
		公1 基本経費等	公2 その他	公3 その他	共通	小計	収1 基本経費等	他1 その他	共通	小計					
22 (2) 経常費用															
23 事業費	678,172,974	487,841,908	93,712,922	11,922,116	0	593,476,946	82,535,454	2,160,574	0	84,696,028	0				
24 役員報酬	11,430,000	6,350,000	5,080,000	0	0	11,430,000	0	0	0	0	0				
25 給料手当	131,669,280	90,659,360	14,501,870	4,903,510	0	110,064,740	20,248,250	1,356,290	0	21,604,540	0				
26 退職給付費用	1,520,000	0	0	0	0	0	1,520,000	0	0	1,520,000	0				
27 福利厚生費	25,077,920	17,267,040	2,761,930	933,890	0	20,962,860	3,856,750	258,310	0	4,115,060	0				
28 会議費	730,000	730,000	0	0	0	730,000	0	0	0	0	0				
29 旅費交通費	15,068,000	12,008,000	2,710,000	350,000	0	15,068,000	0	0	0	0	0				
30 通信運搬費	2,672,000	1,875,000	459,000	42,000	0	2,376,000	181,000	115,000	0	296,000	0				
31 減価償却費	2,503,200	1,792,000	473,200	109,200	0	2,374,400	86,800	42,000	0	128,800	0				
32 消耗什器備品費	10,105,800	3,129,320	4,392,160	308,880	0	7,830,360	2,250,840	24,600	0	2,275,440	0				
33 修繕費	2,868,000	2,660,000	108,000	0	0	2,768,000	100,000	0	0	100,000	0				
34 印刷製本費	12,137,000	9,527,000	2,300,000	0	0	11,827,000	60,000	250,000	0	310,000	0				
35 光熱水料費	2,149,000	765,600	202,800	50,400	0	1,018,800	1,112,200	18,000	0	1,130,200	0				
36 貸借料	14,447,024	10,896,088	724,712	327,736	0	11,948,536	2,433,864	64,624	0	2,498,488	0				
37 保険料	154,250	95,700	25,350	6,300	0	127,350	24,650	2,250	0	26,900	0				
38 租税公課	13,000,000	0	0	0	0	0	13,000,000	0	0	13,000,000	0				
39 支払負担金	3,312,000	2,300,000	680,000	332,000	0	3,312,000	0	0	0	0	0				
40 支払助成金	178,824,000	125,500,000	49,000,000	4,324,000	0	178,824,000	0	0	0	0	0				
41 委託費	191,671,000	185,367,000	5,218,000	0	0	190,585,000	1,058,000	28,000	0	1,086,000	0				
42 会場使用料	3,736,000	2,016,000	1,720,000	0	0	3,736,000	0	0	0	0	0				
43 物品購入費(仕入)	36,000,000	0	0	0	0	0	36,000,000	0	0	36,000,000	0				
44 広告宣伝費	18,379,000	14,840,000	3,339,000	200,000	0	18,379,000	0	0	0	0	0				
45 支払手数料	719,500	63,800	16,900	34,200	0	114,900	603,100	1,500	0	604,600	0				
46 管理費	13,928,026	0	0	0	0	0	0	0	0	13,928,026	0				
47 役員報酬	1,270,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,270,000	0				
48 給料手当	8,763,720	0	0	0	0	0	0	0	0	8,763,720	0				
49 福利厚生費	1,669,080	0	0	0	0	0	0	0	0	1,669,080	0				
50 会議費	600,000	0	0	0	0	0	0	0	0	600,000	0				
51 旅費交通費	20,000	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	0				
52 通信運搬費	105,000	0	0	0	0	0	0	0	0	105,000	0				
53 減価償却費	296,800	0	0	0	0	0	0	0	0	296,800	0				
54 消耗什器備品費	172,200	0	0	0	0	0	0	0	0	172,200	0				
55 修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
56 印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
57 光熱水料費	126,000	0	0	0	0	0	0	0	0	126,000	0				
58 貸借料	396,976	0	0	0	0	0	0	0	0	396,976	0				
59 保険料	15,750	0	0	0	0	0	0	0	0	15,750	0				
60 租税公課	210,000	0	0	0	0	0	0	0	0	210,000	0				
61 委託費	172,000	0	0	0	0	0	0	0	0	172,000	0				
62 広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
63 諸会費	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0				
64 支払手数料	10,500	0	0	0	0	0	0	0	0	10,500	0				
65 経常費用計	692,101,000	487,841,908	93,712,922	11,922,116	0	593,476,946	82,535,454	2,160,574	0	84,696,028	13,928,026				
66 当期経常増減額	49,000	△ 31,475,908	△ 9,396,922	△ 1,055,116	1,997,000	△ 39,930,946	52,540,546	0	0	52,540,546	△ 12,560,600				
67 2. 経常外増減の部															
68 (1) 経常外収益															
69 経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
70 (2) 経常外費用															
71 経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
72 当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
73 他会計振替額	0	0	0	0	25,330,887	25,330,887	0	△ 25,330,887	△ 25,330,887	0	0				
74 当期一般正味財産増減額	49,000	△ 31,475,908	△ 9,396,922	△ 1,055,116	27,327,887	△ 14,600,059	52,540,546	0	△ 25,330,887	27,209,659	△ 12,560,600				
75 一般正味財産期首残高	68,936,416														
76 一般正味財産期末残高	68,985,416														

	当年度	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計
(2) 経常費用				
事業費	678,173	593,476	84,696	
管理費	13,928	0	0	13,928
経常費用計	692,191	593,476	84,696	13,928
当期経常増減額	49	△ 39,930	52,540	△ 12,560
一般正味財産期首残高	68,936			
一般正味財産期末残高	68,985			